

HOPE ニュース

2018年9月号



Tel 097-540-7555

月日の流れは、本当に早いもので暦はもう9月となりました。まだまだ熱帯夜の続く毎日ですが、日中気温が35度を超えることは少なくなってきたと思います。平成最後の今年の夏は、前代未聞と言われるくらいの異常気象で、高気圧が2つ重なり、所によっては気温が40度を超える日があったり、または集中豪雨に見舞われたりと日本列島各地で甚大な被害が発生いたしました。今回、厚労省より「平成30年台風7号及び前線等に伴う大雨による災害の被災者に係る被保険者証の提示等について」の通知がございます。7月25日頃、FAXにてお知らせいたしておりますので、ご対応よろしくお願いたします。改めて、概要を掲載いたしますのでどうぞよろしくお願いたします。



平成30年台風7号及び前線等に伴う大雨による災害に関する 診療報酬等の請求の取り扱いについて（ご連絡）

1. 被保険者証等を保険医療機関に提示せずに受診した者に係る請求について

① 保険者番号、及び記号・番号が両方とも確認できた場合

■通知内容

保険医療機関においては、受診の際に確認した被保険者の事業所や過去に受診したことのある医療機関に問い合わせること等により、また、窓口で確認した事項により、可能な限り保険者等を記載すること。

■請求手順 「保険者番号」、及び「記号・番号」を記載・記録して、通常通りに請求する。

② 保険者番号が確認できた場合で、かつ記号・番号等が確認できない場合

■通知内容

記号・番号が確認できない場合にあっては、明細書の欄外上部に赤色で（不詳）と記載すること。

■紙レセプトによる請求手順 [1] 該当保険の「記号・番号」を空白にする。
[2] レセプト印刷後、通知内容に従い（不詳）を手書き補記する。

■通知内容（別添：電子レセプトの記載に係留意事項）

保険者を特定した場合であって、被保険者証の記号・番号が確認できない場合は、

- ・被保険者証の「保険者番号」を記録する。
- ・被保険者証の「記号」は記録しない。
- ・「番号」は、「999999999（9桁）」を記録する。
- ・摘要欄の先頭に「不詳」を記録する。

■レセプト電算による請求手順 [1] 保険者番号に確認した保険者番号を入力する。
[2] 記号・番号に「・999999999」を入力する。
[3] 点数マスタ登録で以下のコメントマスタを追加し、会計から入力する。

診区	略称/コード	正式名称/表示名称	単価	レセプト順序	レセ区変換先	レセプト電算コード
87	(任意)	不詳	0	10	01	(空白)

※レセプト順序に「10」を指定した場合、再度、点数マスタ登録画面を開いた場合に、「1」で表示されますが問題はありません。

③ 保険者番号が確認できない場合

■通知内容

保険者番号を特定できないものにあつては、住所又は事業所名、患者に確認している場合にはその連絡先について、明細書の欄外上部に記載し、当該明細書について、国民健康保険団体連合会（以下「国保連」という）へ提出する分、社会保険診療報酬支払基金（以下「支払基金」という）へ提出する分、それぞれについて別に束ねて、請求するものとする。

なお、請求において、国民健康保険の被保険者である旨、国民健康保険組合の被保険者である旨及び、後期高齢者医療の被保険者である旨を確認した者に係るものについては国保連に、被用者保険の被保険者である旨を確認した者に係るものについては支払基金に請求するものとする。また、支払基金が国保連のいずれかに提出するか不明なレセプトについては、保険医療機関において、可能な限り確認した上で個別に判断し、いずれかに提出すること。

続きは裏面へ

『誕生月の花』と『花言葉』 9月編

なかなか気温が下がらず、まだ残暑は厳しいのですが秋の花が活動し始める9月。

あなたは、自分の誕生日の花を知っていますか？1日1日それぞれにつけられた、その日の花と花言葉。

大切な人の誕生日には、その日の誕生花を贈ってみませんか？9月の代表的な誕生花をご紹介します。

- 9月3日の誕生花は、『マーガレット』 花言葉は、『真実の愛』です。
- 9月7日の誕生花は、『みかん（オレンジ）』 花言葉は、『絆』『愛らしさ』です。
- 9月11日の誕生花は、『アロエ』 花言葉は、『万能』『健康』です。
- 9月14日の誕生花は、『マルメロ（西洋かりん）』 花言葉は、『幸福』『魅惑』です。
- 9月15日の誕生花は、『すすき（薄・芒）』 花言葉は、『活力』『生命力』です。
- 9月19日の誕生花は、『サルビア』 花言葉は、『尊敬』『知恵』です。
- 9月22日の誕生花は、『ハイビスカス』 花言葉は、『繊細な美』『新しい恋』です。
- 9月23日の誕生花は、『ダリア』 花言葉は、『栄華』『気まぐれ』です。
- 9月26日の誕生花は、『蓮（はす）』 花言葉は、『清らかな心』『神聖』です。
- 9月27日の誕生花は、『コスモス（秋桜）』 花言葉は、『開朗』『乙女の純真』です。
- 9月29日の誕生花は、『りんご（林檎）』 花言葉は、『優先』『好み』です。



（お願い）消耗品のご注文は、なるべくFAXにてご注文をいただきますようお願い致します。FAX.097-540-7556

■紙レセプトによる請求手順

- [1] レセプトの保険者番号欄を空白で印刷するよう、患者登録で以下の保険者番号を指定する。
 [支払基金に請求を行う患者の場合]：01000000
 [国保連に請求を行う患者の場合]：000000
- [2] 記号・番号には空白を指定します。
- [3] レセプト印刷後、通知内容に従って、住所等を欄外上部に手書きする。

■レセプト電算による請求手順

保険者番号番号が確認できない場合のレセプト電算請求には、システム上対応しておりません。
 レセプト電算請求している場合は、該当のレセプトが提出データに含まれないよう、「保留」処理を行った上、紙レセプトにて請求する。

2. 窓口において一部負担金の減免措置等が講じられたものに関する取り扱いについて

《紙レセプトによる請求の場合》

■通知内容

当該減免措置の対象となる明細書と減免措置の対象とならない明細書を別にして請求すること。
 なお、減免措置等に係る明細書については、明細書の欄外上部に赤色で（災1）と記載するとともに、同一の患者について、減免措置等に係る明細書と減免措置等の対象とならない明細書がある場合には、双方を2枚1組にし、通常の明細書とは別に束ねて提出すること。
 ただし、同一の患者について、減免措置等に係る診療等とそれ以外の診療等を区別することが困難な場合明細書については、赤色で（災2）と記載することとし、被災以前の診療に関する一部負担金等の額を摘要欄に記載すること。
 また、減免措置に係る明細書の減額割合等の記載については、「診療報酬請求書等の記載要領等について」（昭和51年8月7日保険発第82号）に基づき記載すること。

※通知では、（災1）、（災2）は丸囲みされています。

- 紙レセプトによる請求手順 [1] 上記の通知内容に従い、レセプトに「災1」、又は「災2」を手書きで補記する。
 [2] 記載要領に基づき、「療養の給付」欄に（免除）又は（支払猶予）等を手書きで補記する。

《レセプト電算による請求の場合》

■通知内容（別添：電子レセプトの記載に係る留意事項）

「明細書の欄外上部に赤色で災1と記載する」とされているものについては、「レセプト共通レコードのレセプト特記事項に「96」、保険者レコードの「減免区分」には該当するコード、摘要欄の先頭に「災1」と記載すること。
 また、「災2と記載する」とされているものについては、「レセプト共通レコードの「レセプト特記事項」に「97」、保険者レコードの「減免区分」には該当レコード、摘要欄の先頭に「災2」と記録すること。

■レセプト電算による請求手順

- [1] 摘要欄の先頭に出力するコメント用に、以下の点数マスタを作成し、会計で入力する。

診区	略称/コード	正式名称/表示名称	単価	レセプト順序	レセ区変換先	レセプト電算コード
87	(任意)	災1	0	10	01	(空白)
87	(任意)	災2	0	10	01	(空白)

※レセプト順序に「10」を指定した場合、再度、点数マスタ登録画面を開いた場合に、「1」で表示されますが問題はありません。

- [2] 特記事項に該当の番号を記録するよう、他の特記事項と同様に患者登録の「特記事項」欄で、「96 災1」または「97 災2」を指定する。
- [3] 減免区分に該当するコードを出力するよう、減免区分に対応した「分類コード」（※1）に、以下のいずれかを入力する。
 減額：「G+保険/パターン№+****」
 免除：「M+保険/パターン№+****」
 猶予：「Y+保険/パターン№+****」
- [4] 算定条件に該当患者の「負担率」を「0%」にするよう、「算定条件」（※2）に「2 減免」設定値に「2 免除」を指定する。

※1 「レセプト電算設定テーブル」の「2 欄外表示項目設定」に「1」が設定されている「分類コード」（分類番号）を入力する。

※2 「患者設定テーブル」の「56 算定条件減免による患者負担補正」に「1」を設定する。

3. 参考資料について

- 厚生労働省 平成30年7月豪雨による被害状況等に関する情報
<https://www.mhlw.go.jp/content/10600000/000328876.pdf>